

危機克服に取り組み始めました。その一環として日本ゴルフ協会は、業界の現状を検証した「Golf21」をまとめました。そこでジュニア、女性、とりわけシニア世代が今後のゴルフ界の鍵を握ると分析、世代別のキメ細かな振興策の緊急性が提言されました。

ゴルフ再生へ行動の年

エイジショートとシングル昇進を一度に達成することができました。

ひとえに周囲の方々の応援のおかげですが、同時に目的を持つことの大切さ、元気いゴルフのできる幸せを改めてかみしめました。

「元気でゴルフ」そして「ゴルフで元気」です。今年も頑張ろうと思います。

明けましておめでとうござります。年頭に当たり日ごろからご支援、ご協力いただいている皆さまの今年のご多幸、ご健康を心からお祈り申し上げます。

日本経済は昨年、ようやく回復の兆しをみせ始めましたが、ゴルフ業界は依然、低迷の霧の中です。

年頭挨拶

四国ゴルフ連盟理事長
大亀孝裕



2004.1.15
第13号

発行
四国ゴルフ連盟
〒790-0921
愛媛県松山市福音寺
電話 089-990-3260
FAX 089-990-3261

平成十五年度の第八回日本女子ミッドアマ選手権競技（11月12）14日、太宰府GC、6285ヤードパー72で、三木逸子選手（土佐）が二宮薰選手（今治）と四国代表同士のプレーOFFを制し、二

年ぶり二度目の優勝を果たした。同選手権大会には全国のトップミッドアマ百三人（四国からは十人）が参加、連覇を狙う阪本知子選手（浜松）らを軸に激しいトップ争いを開幕した。

73をマークして通算229ストロークで終了。一方の三木選手は18番のバーで二宮選手と並び、大会史上二度目のブレーインにもつれ込んだが、1ホール目で三木選手手堅くパー、二宮選手はアプローチミスでボギーとし涙をのんだ。

宮選手一度も勝ったことがなかつたので無心でプレーしたのが良かつた」と語つた。

一方、第八回日本ミッズアマ選手権大会（11月11～14日、南山CC、6996ヤードパー72）では崎俊紀選手（今治）が通算296で3位と健闘したほか四国代表の七人中五人が決勝進出した。

■平成16年度四国ゴルフ連盟主催決勝競技

四国女子アマ選手権	5月20-21日	土佐山田GC
四国アマ選手権	6月8-10日	詫間CC
四国ジュニア選手権	7月22-23日	北条CC
四国クラブ対抗決勝	8月19日	新居浜CC
四国ミッドシニア決勝	9月21-22日	レオマ高原GC
四国グランドシニア決勝	〃	〃
四国シニア決勝	9月28日-29日	KOCH黒潮CC
四国レディース大会	10月21日	エリエールGC

■平成16年度各県予選競技

四国アマ選手権	徳島	3月24日	阿波CC
1次予選兼各県 選手権予選	高知	3月26日	高南CC
	愛媛	"	滝の宮CC・大洲GC
(香川は15年10月終了)			
四国アマ2次予選	高知	4月15-16日	高南CC
兼各県選手権 決勝	徳島	5月12-13日	四国CC
	香川	"	満濃GC
	愛媛	"	今治CC

四国クラブ対抗	徳島	7月15日	鳴門CC
各県予選	高知	"	土佐ユートピアCC
	香川	"	坂出CC
	愛媛	"	北条CC

四国シニア・ミッド	香川	9月1-2日	瀬戸タックGC
シニア・グランドシ ニア各県予選	徳島	9月2-3日	御所CC
	高知	9月3日	グリーンフィールGC
	愛媛	9月2-3日	エリエールGC松山

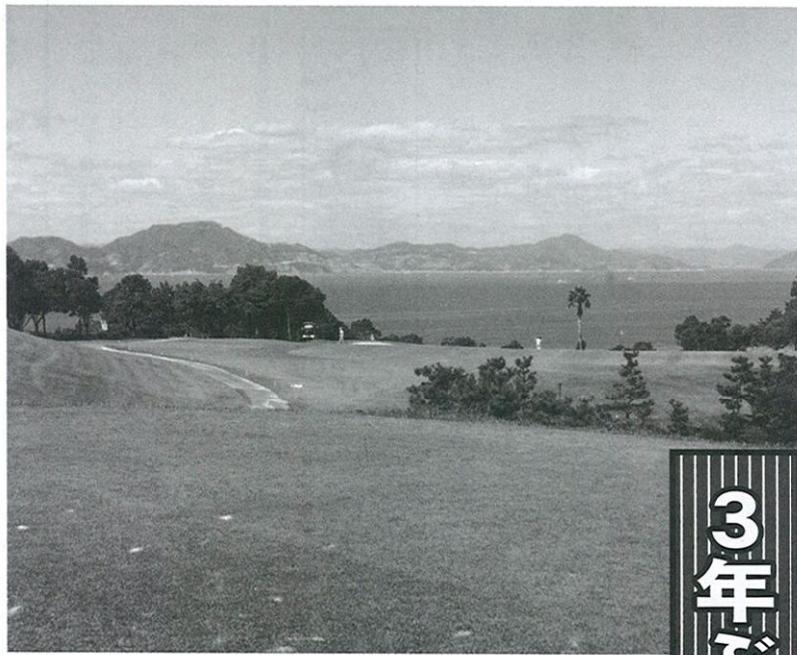
■平成16年度日本ゴルフ協会主催競技

第12回日本女子シニア選手権	5月13-14日	千葉CC
第46回日本女子アマ選手権	6月22-26日	六甲国際GC
第89回日本アマ選手権	7月6-10日	龍ヶ崎CC
第10回日本ジュニア選手権	8月18-20日	霞ヶ関CC
第58回日本学生選手権	8月24-27日	ABCGC
第41回日本女子学生選手権	8月25-27日	〃
第37回日本女子オープン	9月30-10月3日	広島CC
第69回日本オープン	10月14-17日	片山津GC
第14回日本シニアオープン	10月28-31日	嵐山CC
第11回日本ミッドシニア選手権	11月8-9日	名古屋GC
第11回日本グランドシニア選手権	〃	〃
第26回日本シニア選手権	11月10-12日	三好CC
第9回日本ミッドアマ選手権	11月17-19日	松山シーサイドCC
第9回日本女子ミッドアマ選手権	11月18-19日	白鳳CC

国民体育大会・日本スポーツマスターズ

第59回国民体育大会ゴルフ競技(埼玉県)
 9月11-13日 成年・少年男子 霞ヶ関CC
 成年・少年女子 東京GC

第4回日本スポーツマスターズゴルフ競技(福島県)
 9月22-24日 男子 宇津峰CC
 女子 犬吠CC



3年ぶり四国でJG A大会

第9回日本ミッドアマ選手権 11月松山シーサイドで

日本ゴルフ協会（JGA）の平成十六年度第9回日本ミッドアーチ選手権競技が今年十一月、松山シーサイドCCを舞台に開かれる。四国でのJGA大会は、平成十三年度の満濃GCでの第六回日本女子ミッドアマ選手権競技以来三年ぶり。

十歳以上の社会人トツアマによつて、54ホールストローケープレーで王座が争われる。

十一月十七日から三日間、同選手権競技の舞台となる松山シーサイドCCは、愛媛県菊川町の丘陵地帯にレイアウトされた全長7051ヤード、パー72（JGAコースレイト73・5）の広々とした距離のあるフラットコース。これまで平成八年の中四国オープ

名物ホールは海に向かって豪快に打ち出す2番ロング、グリーン前後に谷のある12番ミドル、距離と高低差のたっぷりある打ち下ろしの17番ショートなどだが、各ホールとも個性的で攻略には正確で多彩なショットが求められる。

11月の同選手権大会には、全国地区連からのトップアマ約百四十人が参加予定。シード選手には昨年の第八回大会で2連勝を勝ちとった田村尚之選手（賀茂）ら強豪がひしめいている。迎えうつ四国勢では日本アマ七回出場のベテラン崎山俊紀選手（今治）がビック

不況反映し横バイ
市町村ゴルフ大会支援



眼下には西条三万石の城下町が広がる（4番ディーグランドから）

西条市の中流沿いの丘陵地に県内七番目のゴルフ場として当倶楽部が9ホールで開場したのが昭和四十八年九月。以来、三十年が過ぎましたが、当倶楽部のセールスポイントは何といつても「近くで、美しい景観」「安く気楽に」でしょう。

西条市の市街地から西南へ約二キロの近さで、コースやクラブハウスからは加茂川の清流、市街地の景観が楽しめ、靈峰石鎧や瀬戸内海も遠望できます。

西条市の中流沿いの丘陵地に県内七番目のゴルフ場として当倶楽部が9ホールで開場したのが昭和四十八年九月。以来、三十年が過ぎましたが、当倶楽部のセールスポイントは何といつても「近くで、美しい景観」「安く気楽に」でしょう。

ラウンドも可能です。

其の十四 西条ゴルフ倶楽部

おらが倶楽部でござる



急な斜面が心理的な威圧感となつて、スタートホールのショットを狂わせます。

各ホールとも自然の地形を活かして、スタートホールのショットを狂わせます。

当倶楽部を語る時、忘れてならないのが、一昨年十月に八十一歳

ピカピカさせインノシンの被害防止にも活用しています。

当倶楽部を語る時、忘れてならないのが、一昨年十月に八十一歳

の警報灯」の点滅が見られます。

オールセルフになって設置されたためスイッチを押して2打目の可否を知らせます。夜間、警報灯を

ます。

1、4、9番のカート道沿いに

西条ゴルフ倶楽部

住所：〒793-0056 西条市中野赤坂丙147-1
TEL：0897-56-5141

は思い残すことはない。生涯一万回プレーを目指したが、少し足りなかつたか」と淡々と語られたのが印象的でした。

当倶楽部の周辺には見どころがいろいろあります。加茂川を挟む

対岸の武丈公園は、背後の八堂山

とともに桜の名所として有名です。

すぐ近くには室町時代に作られた名勝庭園のある古刹保国寺。古い社暦を誇る伊曾乃神社。明治期に

その結晶が大英博物館に収蔵

されている市之川鉱山跡は当倶楽

部のすぐ隣山です。ご来場の折は

これら名所旧跡をおたずねになつてみてはいかがでしょう。

（松本頼夫・西条ゴルフ倶楽部支

会員）

で亡くなれた田坂道明さん。昭

和三十年代にゴルフを始めた県内

でも草分け的存在で、開場時から

キャップテンを勤められた功労者で

す。今も月二回開いている「加茂

川研修会」をつくり、スタート前

の勉強会で会員のマナー、エチケ

ツトの向上に努められました。

（西条ゴルフ倶楽部）

ます。

1、4、9番のカート道沿いに

西条ゴルフ倶楽部

住所：〒793-0056 西条市中野赤坂丙147-1
TEL：0897-56-5141

ます。

1、4、9